



2026年7月29日

各 位

会 社 名 東京エレクトロン デバイス株式会社
代表者名 代表取締役社長 宮本 隆義
(コード番号：2760 東証プライム市場)
問合せ先 財務部長 田中 弘毅
(電話 03 - 6635 - 6000)

2027 年 3 月期第 2 四半期（中間期）及び通期連結業績予想 並びに中間配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、最近の業績動向を踏まえ、2026 年 4 月 27 日に公表した 2027 年 3 月期第 2 四半期（中間期）及び通期連結業績予想並びに中間配当予想を修正することについて下記のとおり決議いたしましたのでお知らせいたします。

1. 連結業績予想の修正について

(1) 2027 年 3 月期 第 2 四半期（中間期）連結業績予想の修正（2026 年 4 月 1 日～2026 年 9 月 30 日）

	売上高	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1 株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回（2026 年 4 月 27 日） 発表予想（A）	106,000	4,090	2,800	94.80
今回修正予想（B）	121,000	6,390	4,350	147.28
増 減 額（B－A）	15,000	2,300	1,550	
増 減 率（％）	14.2	56.2	55.4	
（参考）前期第 2 四半期（中 間期）連結実績 （2026 年 3 月期第 2 四半期）	96,244	3,667	2,580	87.26

(2) 2027 年 3 月期 通期連結業績予想の修正（2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日）

	売上高	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回（2026 年 4 月 27 日） 発表予想（A）	225,000	11,300	7,850	265.78
今回修正予想（B）	240,000	13,600	9,400	318.26
増 減 額（B－A）	15,000	2,300	1,550	
増 減 率（％）	6.7	20.4	19.7	
（参考）前期連結実績 （2026 年 3 月期）	203,748	9,750	7,842	265.91

(3) 連結業績予想の修正の理由

半導体需要の拡大を背景に、半導体及び電子デバイス事業では産業機器向けを中心として販売が好調に推移しております。また、企業の IT 投資も堅調に推移しており、コンピュータシステム関連事業ではネットワーク関連製品、保守・監視サービス及びセキュリティ関連製品の販売が伸長しております。加えて、AI 需要の急速な拡大に伴う半導体・IT 製品の長納期化や価格高騰への懸念から、顧客の先行手配を含む受注が想定を上回る状況で推移しております。

このような状況を勘案し、2027 年 3 月期第 2 四半期（中間期）連結業績予想及び通期連結業績予想について、売上高、経常利益並びに親会社株主に帰属する中間純利益及び当期純利益いずれも、上記のとおり増額修正することといたしました。なお、第 3 四半期以降の見通しについては期初の内容を据え置いておりますが、状況を精査していく中で通期連結業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに公表することといたします。

2. 配当予想の修正について

(1) 中間配当予想の修正

	1 株当たり配当金		
基準日	第 2 四半期末	期 末	合 計
前回発表予想 (2026 年 4 月 27 日公表)	39 円 00 銭	69 円 00 銭	108 円 00 銭
今回修正予想	60 円 00 銭	69 円 00 銭	129 円 00 銭
当期実績	—	—	—
前期実績 (2026 年 3 月期)	35 円 00 銭	72 円 00 銭	107 円 00 銭

(2) 中間配当予想の修正の理由

当社では、今後の設備投資や研究開発に係る資金需要や運転資金の動向を勘案し、連結配当性向 40%を目安としております。この方針と上記「1.」の連結業績予想修正を踏まえ、中間配当予想を 1 株当たり 60 円に増額修正いたします。これにより、年間配当予想は 1 株当たり 129 円となります。

(注) 本資料に記載している業績予想及び将来に関する内容は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により、予想数値と異なるものとなる可能性があります。

以 上